

関高等学校同窓会 第25回東京支部総会及び懇親会開かれる

▼日 時 平成27年6月14日(日) 午後12時より

▼会 場 アルカディア市ヶ谷

▼出席者 95名

【報告】当番幹事 25回生 神谷哲朗

6月14日(日)、会場スクリーンに関高等学校の様子が映し出される中、久しぶりの再会を楽しみに皆様が次々と会場にお越し頂き、テーブル席で談笑されるところから今年と同窓会が開始しました。今年と同窓会は、ご来賓・恩師の方々12名を含め95名のご出席を頂きました。役員・幹事一同、心より感謝申し上げます。

総会は12時から垣下副会長の司会で始まり、小川東京支部会長からの挨拶に引き続き、加藤校長先生よりご挨拶を頂きました。スーパーグローバルハイスクールを目指す関高等学校の紹介や最近の生徒たちの様子を伺い知る事が出来ました。また堀部本部長からは各支部地域の同窓会活動を通しての同窓生の繋がり大切さについてお話頂きました。

総会議事では平成26年度活動報告・決算報告と27年度の計画・予算案が提案され、承認されました。活動報告の特記事項として、今井副会長から東京支部のホームページを開設した事を報告致しました。

第二部の懇親会は、恩師の坂田實先生の挨拶・乾杯で開始されました。暫くの歓談の後、恩師の保井孝先生、林直樹先生から思い出話や近況報告を頂きました。引き続き、美濃加茂支部長・福井寛悦様、並びに東海支部発起人・岩重佳子様よりご祝辞を頂きました。今年は林先生の教え子で東京に在学する大学生六名が参加致しましたが、大変好評で、OBの方々と若い後輩との歓談という楽しい時間を作ってくれました。また関高等学校出身の映画監督・村橋明郎さんの新作映画「ある取り調べ」の紹介や、講談社出版の「居酒屋ふじ」の作家、栗山圭介さんの活躍を紹介し盛り上げることができました。恒例のビンゴゲームは、賑やかに行われ、皆様に関の佃煮・最中・煎餅、またニッケン刃物様からご提供頂いた製品などを全員の方に持ち帰って頂きました。

会の終りは幹事の引継ぎとして東京支部同窓会旗を小川会長から26回生の三輪さんに引き継がれました。最後は、三輪先生の先導により全員で校歌斉唱、本部鈴木副会長の締めで総会・懇親会を無事終える事が出来ました。これもひとえに役員・諸先輩方のご指導と会員の方々のご協力によるものと、25回生当番幹事一同(安渡純子、金森佳子、塚原勝、佐田喜朗、増井寛昭、村橋明郎、山田香代子)深く感謝申し上げます。また、本年度の準備におきましては32、33回生の諸兄にも多大なる協力を頂き、併せて感謝申し上げます。

